

天神町データセンター建設計画から暮らしと環境を守る署名

私たちは小平市民です。データセンター建設計画に異議を唱え有志で「環境と暮らしを考える会」を立ち上げました。**日本企業ではなく、外国企業「特定目的会社」によるDC（データセンター）建設**は、各地でその建て方に問題があり、反対運動が起きています。日本には現時点でDC建設に関する法規制がないため、「建てれば儲かる」という企業の思惑のまま「こんなところに？」という場所に驚異的なスピードで次々と建設ラッシュが起きています。

私たちはDCそのものを否定しているわけではありません。

低層住宅が多い住宅密集地・住宅の隣にDCを建設することに問題があると考えます。

小平市はこの計画に対し、助言はするけれども「所有者は民間企業であり、民間企業の計画するもの」として、中立の立場であると主張しています。けれども重油を大量に蓄えるDCなので、もし、工場として扱われていたならば、準工業地域でも「危険物の貯蔵・処理の量が多い施設」とみなされて建設できなかったことでしょう。計画はまだ決定ではありません。小平市に対して以下のことを切望します。

※署名は、本人の直筆でお願いします。名前や住所に「同上」や「〃」は使わないでください。

1. 「開発事業における手続及び基準等に関する条例」、「環境基本条例」、「福祉のまちづくり条例」の基本理念、良好な住環境の形成ができるよう事業主を指導してください。
2. 非常用発電機使用時（定期点検含む）、38本の煙突から出るばい煙・有害物質・悪臭は公害です。
3. 110万リットルの重油量、60MW の電力消費量、現在の小平市 CO₂ 排出量より 40%以上増加、廃熱量、電磁波、低周波音、騒音など、生活環境に影響を及ぼす問題は全小平市民の問題です。
4. 火災事故は千葉県印西市でも起きています（水で消火ができないため、鎮火に7時間）。火災事故が起きた時の対応が事業主と小平消防署との間で深く協議されていません。実際の消火方法・DC火災に対応できる消防車両の確認ができていない現状での着工・建設では住民の命が守られません。
5. 以上のことから住民合意が得られる計画に改めさせてください。
6. 小平市民の健康、安全・安心な環境・暮らしを守る立場で事業主からの説明会、協議に小平市も参加してください。

お名前	ご住所

ホームページの検索→「環境と暮らしを考える会」（計画地近隣住民有志）

活動内容の紹介はホームページ内 電子署名もできます→→→

【回収】 〒187-0004 小平市天神町 1-21-16 たけざわ 080-6307-2217

お近くの方は 毎週 日曜、月曜 18:00～19:00 天神地域センター1階 まで

9月20,21日の回収はありません。回収できない日をホームページでお知らせ。

✉メール tenzinake@gmail.com

